

相模原市の障害者支援施設における事件を受けた取組について

内閣府

障害者に対する関心・理解を深めるための広報啓発

○加藤内閣府特命担当大臣より、以下の機会に、命の尊さ及び「共生社会」の実現の重要性について発信

- ・津久井やまゆり園への訪問（8/29）
- ・障害者差別解消地域フォーラムへの出席（9/2 神奈川県）

〈発信のポイント〉

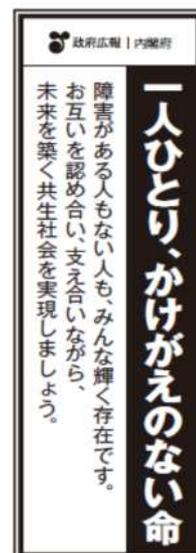
- 障害者の存在を否定するような発言は、断じて許すことはできない。
- すべての命は等しく尊いものであり、かけがえのない存在。
- 内閣府として、すべての国民が障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合い、支え合いながら未来を築いていく「共生社会」、「一億総活躍社会」の実現に向けて、障害者に対する関心と理解を深めるため、広報啓発など具体的な取組を行っていく。

○政府広報の活用

- ・新聞突出し広告（9/13～18。70紙に掲載）ほか

○障害者差別解消地域フォーラム（今後、全国8か所）におけるプログラムの充実

○「障害者週間」（12/3～9）における啓発の充実





検索

[検索の使い方](#)[内閣府ホーム](#) > [内閣府の政策](#) > [共生社会政策トップ](#) > [障害者施策](#) > 相模原市の障害者支援施設における事件を受けた取組について

相模原市の障害者支援施設における事件を受けた取組について

先般、相模原市の障害者支援施設「津久井やまゆり園」で、何の罪もない多くの障害者の方々の尊い命が奪われました。お亡くなりになられた方々の御冥福を心からお祈りするとともに、御遺族の方々にはお悔やみを申し上げます。また、負傷された方々の一日も早い御回復をお祈り申し上げます。

今回の事件に対し、多くの障害者の方々が深く心を痛め、様々な不安をお感じになられていると思います。特に、被疑者から障害者の存在を否定するような発言があったとされていることについては、断じて許すことはできません。すべての命は等しく尊いものであり、かけがえのない存在です。

内閣府としても、全ての国民が障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合い、支え合いながら未来を築いていく「共生社会」、「一億総活躍社会」の実現に向けて、障害者に対する関心と理解を深めるため、広報啓発など具体的な取組を行ってまいります。

[加藤内閣府特命担当大臣の神奈川県相模原市「津久井やまゆり園」訪問について](#)

[障害を理由とする差別の解消に向けた地域フォーラム【神奈川】](#)

加藤内閣府特命担当大臣挨拶 [\(PDF形式:12KB\)](#)  | [\(動画:4分50秒\)](#) 

[障害を理由とする差別の解消に向けた地域フォーラム](#)

[障害者週間](#)

政府及び各省庁等の取組(リンク)

[\(官邸ホームページ\)](#)

[障害者施設における殺傷事件への対応に関する関係閣僚会議・幹事会](#) 

[\(厚生労働省ホームページ\)](#)

[相模原市の障害者支援施設における事件の検証及び再発防止策検討チーム](#) 

[このページの先頭へ](#)

[ウェブアクセシビリティ](#)

[サイトマップ](#)



〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1

電話番号 03-5253-2111(大代表)

Copyright©2014 Cabinet Office, Government Of Japan. All Rights Reserved.